

AASは『正しい答えではなく、論理の妥当性で勝負する』スタイルの診断士受験専門機関です。

AAS名古屋

この解答例は、11月21日 10:00 現在のものです

AAS（アソシエ・アドバンス・スクール）は、中小企業診断士2次試験に特化した受験機関です。過去問を基軸に置いた学習で、スーパーフレームワークや設問分解練習法など独自の2次試験攻略法を開発してきました。AASでは「表現力×構成力×与件活用力」で答案を作成しています。

【令和4年度・第2次筆記試験】事例Ⅰ（組織・人事戦略）

この模範解答例は
AAS名古屋が作成しました

第1問（配点20点）（100字）

強みは、農業経験豊富な従業員の連携による新品種生産能力と地域の特産品を生み出す他社連携による商品開発力。弱みは、業容拡大に伴い複雑化した経営に組織体制が未対応で従業員を定着させる人事制度が未整備なこと。

（100字）

第2問（配点20点）（100字）

施策は、①現経営者と従業員が就業規則を共に整備し長く働き続けられる労働環境を実現すること、②経験豊富な従業員が農業のイロハを教育し早期に技能を習得することで一体感と帰属意識を高め、人材の定着を図る。

（99字）

第3問（配点20点）（100字）

取引関係は、①取引を通じ蓄積した対応能力により大手中食業者以外のデリバリー需要を獲得し売上高依存割合を下げ、②連携により食の安全志向と両社が取得した消費者の声に対応した新商品を共同開発し収益拡大を図る。

（100字）

第4問（配点40点）

（設問1）

役割分担が明確で経営の中枢に情報が集約される生産・加工・販売・開発・管理からなる機能別組織を構築する。

（50字）

（設問2）

助言は、①経営の中枢機能を現経営者と常務から後継者へ権限委譲し、②生産部門の部門長に経験豊富な従業員を抜擢、加工・販売部門の専任担当に提案力のある若手従業員を配置して農業を基盤とした新分野に挑戦する。

（100字）

文責：AAS名古屋 鷺山はるこ

無断転用・転載を禁じます。